

白山地域のイヌワシの育雛後期の行動

I 巣及び調査方法

調査開始以来最初に雛のいる巣が発見されたのは1980年5月であり、その同じ巣では1983年および1984年にも営巣し、いずれも雛が無事巣立っている。イヌワシの育雛期の前期は、白山地域では残雪が多く調査が困難なことに加え、イヌワシの親鳥への影響が心配されるので十分な調査は行なえなかった。そこで、ここでは育雛後期の行動について述べる。1980年は巣立ち前の15日間の連続観察が行なえたことが特徴であり、また1983年および1984年は、雛の孵化日がそれぞれ3月25日前後、4月10日前後と判明しているため、雛の日齢がわかっていることが特徴である。雛の成長に伴う羽色の変化は口絵写真のようであった。

巣は垂直に切り立った約70mの岩壁の、下部より約40mの位置の岩棚に造られており、大きさは横210cm、奥行き150cmで、全体は岩が庇状にかぶさっていた。なお巣は、よく使用する上段の巣と、巣立ち近くになりよく使用するようになった下段の巣に分けることができる。巣の前面には、1本の長さ約1.5mの細い木を除くと障害物はなく、また向かって左端には、巣立ち近くになるとよくとび乗るようになった約2.5mの低木がある(写真13)。

観察は谷を隔てて、巣から約100~130m離れたところの低木林の中に作ったブラインドより行なった。観察には40倍の望遠鏡を使用し、適時800~1000ミリレンズによる撮影も行なった。ブラインドへの出入りは、原則として午前4時以前及び午後7時30分以後の暗やみ時に行なった。また日中はブラインドから身体を出すことは極力さけ、やむを得ず観察を交代する場合などは、トランシーバーの使用により、少なくとも親鳥が巣内や近くにいない時に行なうようにした。

記録は、雛及び親鳥の巣内での行動等を秒単位で、できる限り詳しく行ない、雛の行動を中心とした。また親鳥は、巣の近くの木に止まることがあるので、巣を離れる時にはその方向を追跡し、木に止まっている時は時々そのようすも記録した。なお親鳥は体の大きさ、羽色の特徴で個体識別ができた。ワシカ類は一般に雌の方が大きく雄が小さいこと、及び抱卵や育雛の行動から、この場所の番の雌と雄を区別し、それぞれの行動を記録した。

II 親鳥の行動

1 巣への飛来と滞在時間

親鳥の巣への飛来と主な行動は第9表のようであった。早朝に雛が巣立ってしまった1984年6月19日を除くと、毎日必ず1回は巣に飛来しているか、または前夜から巣に泊まっていたかどちらかである。1日の飛来回数の最多は16回(1980年5月26日)で、次いで14回(1983年5月6日、同年5月14日)である。また滞在時間の最長は、夜間を含めると、17時間54分(1980年5月21日12時41分~5月22日6時35分)である。雨や霧などの天候の悪い日に、飛来回数が多かったり、巣での滞在時間が長いのが特徴である。また親鳥(全て雌)は巣に泊まることが多かった。

2 餌および巣材運搬

巣に運搬された餌は、他の2か所の巣へのもも含めると第10表のようであった。種名が明らかとなっているものではヤマドリが多いが、全体としてはヘビ類が36個体、45%を占めているのが多い。イヌワシの育雛期の餌としては、わが国ではノウサギが最も多く、次いでヤマドリ、アオダイショウで

第9表 イヌワシ親鳥の巣への飛来と主な行動

1980年5月12日 観察時間7:25~14:04 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
		なし		

(注) 8:01に巣上空へ飛来するが、観察者に気づき飛び去る

1980年5月15日 観察時間5:29~13:46 雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	6:07~6:13 (5分40秒)	なし	巣材の置きかえ作業
2	♀	6:27~6:36 (8分50秒)	なし	
3	♀	6:42~7:41 (59分)	なし	雨で全身濡れている。飛び去って近くの木にとまる。
4	♀	11:52~12:35 (42分15秒)	なし	

1980年5月16日 観察時間5:20~18:25 晴のちくもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	?	4:54~5:05 (11分)		(ブラインド外から観察)

1980年5月17日 観察時間4:50~19:29 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	?	4:35~4:36 (約1分)	ヤマドリ (羽なし)	(ブラインド外から観察)
2	♀	9:20~9:47 (27分)	アオダイショウ(1m, 頭なし)	給餌(アオダイショウとNo1のヤマドリ)
3	♀	14:41~15:04 (22分49秒)	ヤマドリ(頭, 羽なし)	給餌, 巣材置きかえ作業
4	♀	16:35~19:29(2時間54分) 巣に泊る	なし	給餌, 摂食, 雛がよくつつくので、つつき返してやめさせる。雛が休息のため腹の下へもぐり込もうとすると、翼を広げぎみにして被う。

1980年5月18日 観察時間4:13~19:30 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:13~5:53 (1時間40分30秒) 巣に泊っていた		給餌(ヤマドリ), 摂食, 羽づくろい。
2	♀	7:58~8:00 (1分27秒)	マルバマンサク(60~80cm 葉つき)	
3	♀	10:07~ (11秒)	ヤマドリ	給餌(ヤマドリ), 摂食
4	♀	11:22~11:55 (33分)	なし	

1980年5月19日 観察時間4:10~19:35 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	10:55~11:17 (22分15秒)	アオダイショウ(動いている)	給餌
2	♀	11:55~12:52 (57分)	ノウサギ(全身, 毛あり)	鳴く
3	♀	16:05~16:32 (26分30秒)	なし	給餌(ノウサギ), 摂食
4	♀	18:42~19:35 (53分) 巣に泊る	なし	摂食, 雛がつつくのでつつき返す。

1980年5月20日 観察時間 4:07~19:36 くもり時々雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:07~5:33 (1時間25分40秒) 巣に泊っていた		給餌(アオダイショウ, ヤマドリ) 摂食(アオダイショウ, ノウサギ)
2	♀	10:21~10:28 (6分40秒)	広葉樹の枝	巣材置きかえ作業, 摂食
3	♀	12:17~12:47 (29分10秒)	なし	給餌(アオダイショウ), 摂食
4	♀	13:28~13:37 (9分5秒)	ヒノキの枝	巣材置きかえ作業
5	♀	13:50~13:52 (1分45秒)	ブナの枝	
6	♀	13:54~13:56 (2分20秒)	なし	
7	♀	13:59~14:03 (4分55秒)	ヒノキの枝	
8	♀	14:06~14:07 (1分25秒)	ヒノキの枝	
9	♀	18:35~19:36 (1時間30秒) 巣に泊る	なし	巣材置きかえ, 雛がつつくのでつき返すこと多し。

1980年5月21日 観察時間 4:10~19:10 くもりのち雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:10~4:52 (41分42秒) 巣に泊っていた		
2	♀	6:30~6:48 (17分31秒)	ブナの枝 (60~80cm)	給餌(ノウサギ)
3	♀	10:28~10:43 (15分19秒)	ヒノキの枝	給餌, 摂食
4	♀	12:41~19:10 (6時間29分15秒) 巣に泊る	なし	睡眠, 羽づくろい, 巣材置きかえ, 摂食

(注) 15:11~16:45雨, 霧で観察不能

1980年5月22日 観察時間 4:12~19:01 霧

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:12~6:35 (2時間24分25秒) 巣に泊っていた		睡眠, 羽づくろい, 飛んで近くの木にとまる。
2	♀	13:54~55 (59秒)	ヒノキの枝 (80cm)	
3	♀	14:00~14:01 (1分10秒)	イタヤカエデの枝 (80~100cm)	
4	♀	14:04~05 (1分)	ヤマハンノキの枝	
5	♀	14:10~14:11 (50秒)	ススキの茎	
6	♀	14:15~14:16 (59秒)	イタヤカエデの枝	
7	♀	17:10~17:16 (5分46秒)	肉塊 (種不明)	雛に追い出されて飛ぶ
8	♀	?~19:01 巣に泊る		(霧で見えず)

(注) 8:22~13:34観察不能, この間20回以上雛が鳴いているので, 親鳥は何回か巣へ飛来していると考えられる。

1980年5月23日 観察時間 4:22~19:35 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:22~4:58 (35分40秒) 巣に泊っていた		睡眠, 羽づくろい, 飛んで6:50頃まで巣の近くの木にとまっている。
2	♀	15:15~15:54 (38分50秒)	肉塊 (種不明)	給餌(雛はなかなか受けとらず, 親を遠ざけようとする)
3	♀	18:10~19:35 (1時間25分3秒) 巣に泊る	なし	給餌, 雛とよくつき合う。

1980年5月24日 観察時間 4:14~19:33 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:14~4:44 (29分40秒) 巣に泊っていた		羽づくろい。飛んで7:23まで巣の近くの木にとまっている。

2	♀	8 : 49~8 : 50 (1分40秒)	ヤマハンノキの枝	巣材置きかえ
3	♀	9 : 52~9 : 53 (1分22秒)	ヒノキの枝	巣材置きかえ
4	♀	10 : 03~10 : 05 (1分57秒)	ミズナラの枝	
5	♀	11 : 26~11 : 28 (1分40秒)	ブナの枝	巣材置きかえ
6	♀	11 : 38~11 : 39 (1分47秒)	スギの枝	
7	♀	12 : 59~13 : 11 (12分32秒)	ジムグリ (50cm<, 動いている)	給餌, 摂食
8	♂	13 : 18 (15秒)	なし	
	♀	13 : 18~24 (5分35秒)	アオダイショウ (頭なし 100~120cm)	

(注) 13 : 30頃, 山菜取りが2~3人ブラインドの近くへ来る。その後, 親鳥, 巣へ飛来していない。

1980年5月25日 観察時間 4 : 13~19 : 18 くもりのち雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	9 : 03~9 : 06 (3分11秒)	アオダイショウ (頭なし)	
2	♀	9 : 21~10 : 54 (1時間33分4秒)	なし	給餌, 雛とつき合う。
3	♀	11 : 07~11 : 32 (25分12秒)	ヒノキの枝	羽づくろい
4	♀	11 : 47~12 : 37 (50分10秒)	ヒノキの枝 (1m)	
5	♀	13 : 42~14 : 27 (45分9秒)	ヒノキの枝	雛とつき合う。飛び去って近くの木に17 : 38までとまっている。
6	♀	17 : 39~19 : 18 (1時間39分45秒)		睡眠, 体を震わせて水切りをする(雨で濡れていた)。

1980年5月26日 観察時間 4 : 15~19 : 00 雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4 : 15~4 : 55 (40分20秒) 巣に泊っていた		
2	♀	5 : 44~5 : 45 (1分1秒)	ヤマハンノキの枝	
3	♀	5 : 49~5 : 50 (1分7秒)	ヒノキの枝	
4	♀	5 : 52 (5~10秒)	ヒノキの枝	
5	♀	5 : 54 (42秒)	ヒノキの枝	
6	♀	5 : 56 (21秒)	マルバマンサクの枝	
7	♀	5 : 59~6 : 04 (4分48秒)	ヒノキの枝	
8	♀	7 : 31~7 : 32 (1分4秒)	ヒノキの枝	
9	♀	7 : 37~7 : 45 (7分46秒)	ヤマハンノキの枝	
10	♀	13 : 01~13 : 04 (3分10秒)	アオダイショウ	
11	♀	13 : 44~13 : 46 (2分10秒)	ヤマハンノキの枝	
12	♀	15 : 01~15 : 04 (3分)	ヤマハンノキの枝	
13	♀	15 : 05 (45秒)	なし	
14	♀	15 : 09 (25秒)	ヒノキの枝	
15	♀	15 : 12~15 : 13 (1分15秒)	広葉樹 (葉なし) の枝	
16	♀	15 : 15 (45秒)	ヒノキの枝	
17	♀	15 : 30~19 : 00 (3時間30分) 巣に泊る		(雨, 霧で見えないこと多し。)

1980年5月27日 観察時間 4 : 50~19 : 40 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	10 : 33 (5秒)	ヤマドリ	雛に追い出される。
2	♀	10 : 37~38 (1分)	なし	
3	♀	10 : 41~43 (1分40秒)	枯枝	
4	♀	10 : 55~11 : 02 (7分10秒)	ヤマハンノキの枝	

1980年5月28日 観察時間 4:10~19:40 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	7:24~7:51 (26分45秒)	アオダイショウ	給餌(アオダイショウ, ヤマドリ)
2	♀	16:01~16:26 (25分40秒)	ノウサギ(毛, 手足, 頭なし)	給餌, 摂食
3	♀	16:37~16:47 (9分45秒)	ヒノキの枝	
4	♀	19:07~19:40 (32分45秒) 巣に泊る	なし	

1980年5月29日 観察時間 4:00~19:22 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:00~5:16 (1時間16分30秒) 巣に泊っていた		給餌, 摂食(ノウサギ)
2	♀	8:55~9:09 (14分05秒)	ヤマハンノキの枝	摂食(ノウサギ)
3	♀	10:59~11:02 (3分10秒)	アオダイショウ(頭なし)	
4	♂	12:50~12:52 (1分40秒)		
5	♀	17:23~19:22 (1時間58分40秒) 巣に泊る		摂食(ヤマドリ, アオダイショウ), 睡眠

1980年5月30日 観察時間 4:12~18:29 雨降ったりやんだり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:12~7:29 (3時間17分05秒) 巣に泊っていた		睡眠, 摂食・給餌(アオダイショウ, ヤマドリ)
2	♀	11:16~11:28 (12分15秒)	ヤマハンノキの枝	摂食
3	♀	18:26~18:30 (約4分)		(この間に雛巣立つ)

1983年5月4日 観察時間 7:55~19:10 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	8:46~9:11 (25分20秒)	アオダイショウ	給餌, 摂食
2	♀	10:46~10:48 (1分42秒)	なし	
3	♀	12:00~14:09 (2時間09分02秒)	なし	摂食, 給餌
4	♀	15:54~16:12 (17分10秒)	なし	摂食, 給餌
5	♀	16:44~18:06 (1時間22分)	ヒノキの枝	
6	♀	18:29~19:10 (40分42秒) 巣に泊る	なし	

1983年5月5日 観察時間 4:07~19:14 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:07~5:15 (1時間08分09秒) 巣に泊っていた		給餌
2	♀	6:32~8:34 (2時間01分33秒)	なし	給餌
3	♀	10:01~10:10 (9分13秒)	なし	
4	♀	10:20~10:22 (1分33秒)	ヒノキの枝	
5	♀	10:28~10:36 (8分07秒)	ブナの枝	
6	♀	10:46~10:48 (2分14秒)	スギの枝	巣材置きかえ
7	♀	11:53~12:08 (15分22秒)	ヒノキの枝	巣材置きかえ(苔葉を巣に一緒に広 げている)
8	♀	14:25~14:46 (20分57秒)	ヒメコマツの枝	給餌(ヤマドリ), 摂食
9	♂	14:41 (11秒)	ヤマドリ(羽なし, 大)	
10	♀	15:02~15:03 (1分30秒)	イタヤカエデの枝(40cm<)	
11	♀	15:08~15:10 (1分22秒)	スギの枝(70~80cm)	

12	♀	15:25~15:39 (14分35秒)	スギの枝 (80cm)	給餌, 摂食(5/4~5でヤマドリ1.5羽, アオダイショウ1を♀とヒナで半分くらいずつ食う), 巣材置きかえ。
13	♀	15:56~19:14 (3時間18分40秒)	ヒノキの枝	

1983年5月6日 観察時間 4:22~19:11 くもり時々雨, 風強し

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:22~8:02 (3時間40分18秒)		給餌, 摂食, 睡眠, 巣材置きかえ, 羽づくろい
2	♀	8:04~10:55 (2時間50分39秒)	なし	給餌, 摂食, 巣材の中から古いノウサギの骨を引っぱり出す作業を続ける。
3	♀	10:35~10:38 (3分19秒)	ヤマハンノキの枝	近くの岩に来た♂に対してはげしく鳴く(巣にくる5分前から上空で鳴いていた。♂も鳴いていた)
4	♂	10:35~10:36 (1分以内)	なし	巣の近くの岩におりる。
5	♀	12:08~12:39 (30分45秒)	なし	給餌
6	♀	12:50~12:52 (2分40秒)	ヒノキの枝 (50cm<)	
7	♀	12:59~13:00 (1分29秒)	ヒノキの枝	
8	♀	13:06~13:12 (5分38秒)	スギの枝	巣材置きかえ (平らに並べている)
9	♀	13:22~13:49 (27分19秒)	広葉樹の枝	近くに降りた♂に対してはげしく鳴く, ♀の降りたところで摂食(ノウサギ)
10	♂	13:24~13:27 (3分30秒)	ノウサギ(毛あり)	巣の3m下の岩場に降りる。
11	♀	13:57~14:18 (20分45秒)	なし	給餌(ジムグリ)
12	♂	13:57 (26秒)	ジムグリ(頭なし, 動く)	♀と続いて巣にくる。
13	♀	15:50~16:23 (32分56秒)	なし	巣材置きかえ
14	♂	15:50~15:51 (1分16秒)	アオダイショウ(大, 動く)	
15	♀	16:41~19:11 (2時間29分40秒)	なし	給餌, 雛を羽づくろい(少)→雛はいやがる。

1983年5月13日 観察時間 4:22~19:17 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:22~4:44 (22分24秒)		巣に泊っていた
2	♀	8:00~8:01 (53秒)	ヒノキの枝	
3	♀	10:25 (38秒)	ヒノキの枝	
4	♀	11:01~11:41 (39分33秒)	アオダイショウ(1m<)	給餌
5	♀	11:56~11:57 (1分35秒)	枯枝(1.5m)	
6	♀	12:08 (35秒)	なし	
7	♀	12:24~12:30 (6分22秒)	ブナの枝	骨(ノウサギ)をくわえて飛び去る。
8	♀	16:46~19:17 (2時間31分13秒)	ブナの枝(1m<)	給餌, 巣材置きかえ

1983年5月14日 観察時間 4:45~19:30 晴一時雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	7:11~7:35 (24分41秒)	ミズナラの枝	給餌
2	♀	7:48~8:07 (19分03秒)	イタヤカエデの枝	♂が巣に入る直前に鳴く, 給餌
3	♂	7:52 (16秒)	ヤマドリ(羽なし, 頭なし)	
4	♀	8:15~8:17 (1分59秒)	ミズナラの枝	
5	♀	8:22~8:31 (9分56秒)	ヒノキの枝	
6	♀	9:01~9:05 (4分01秒)	広葉樹の枝	

7	♀	9:52~10:08 (15分55秒)	広葉樹の枝	給餌, 摂食
8	♀	10:22~12:22 (2時間32秒)	スギの枝	
9	♀	12:56~13:32 (36分)	ヒノキの枝	給餌, 摂食
10	♀	13:41~13:51 (9分51秒)	イタヤカエデの枝 (1m)	巣材置きかえ
11	♀	14:45~14:47 (2分11秒)	ミズナラの枝	
12	♀	14:52~15:12 (19分29秒)	マルバマンサクの枝	給餌, 摂食
13	♀	15:15~15:16 (1分10秒)	広葉樹の枝	
14	♀	16:57~17:30 (33分30秒)	マルバマンサクの枝	給餌, 摂食
15	♀	18:18~19:30 (1時間12分19秒)	なし	巣材置きかえ, 睡眠

(注) ブラインドに着く前に親鳥飛び去る (逃げられてしまう)

1983年5月15日 観察時間 4:40~19:20

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	9:11~15 (3分19秒)	なし	巣のすぐ下の岩におりる。
2	♀	10:19~10:42 (22分38秒)	ブナの枝	給餌, 巣材置きかえ

(注) ブラインドに着く前に親鳥飛び去る (逃げられてしまう)

1983年5月25日 観察時間 4:38~19:20 晴のちくもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	10:12~10:14 (1分34秒)	ブナの枝	
2	♀	10:21~10:22 (1分35秒)	スギの枝	
3	♀	10:35~10:36 (1分20秒)	なし	巣材置きかえ
4	♀	12:52~13:46 (54分06秒)	ヤマドリ(羽ほとんどなし)	給餌
5	♀	14:38~15:40 (1時間01分40秒)	ヤマハンノキの枝(80cm)	巣材置きかえ
6	♀	15:47~19:20 (3時間32分35秒)	広葉樹(葉しおれている)	給餌, 睡眠, 巣材の中から何か引っぱり出す。

1983年5月29日 観察時間 4:17~19:30 晴のちくもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:17~5:22 (1時間05分14秒)		摂食(ヘビ), 雛とつつき合う。
2	♀	7:42~7:43 (47秒)	ジムグリ(死体, 全身)	
3	♀	7:53~8:27 (34分16秒)	トチノキの枝	給餌, 摂食, 巣材置きかえ
4	♀	8:45~8:48 (2分41秒)	ヒノキの枝	摂食
5	♀	9:46~9:48 (1分47秒)	アオダイショウ(死体, 頭なし)	
6	♀	9:55~9:57 (2分52秒)	広葉樹の枝	
7	♀	10:07~10:09 (2分01秒)	ヤマハンノキの枝	
8	♀	13:29~13:33 (3分28秒)	ヒノキの枝	
9	♀	14:12~14:21 (8分18秒)	ブナの枝	給餌
10	♀	15:49~19:30 (3時間41分15秒)	ブナの枝	給餌, 摂食, 羽づくろい, 睡眠, 巣材をつつく。

1984年5月7日 観察時間 13:00~19:20 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	12:33 (約10秒)	ヤマドリ(羽なし)	(ブラインド外より観察)
2	♀	18:14~19:20 (1時間06分16秒)		給餌(ノウサギ, ヤマドリ), 摂食, 夕方雛を胸の下に入れる。

1984年5月8日 観察時間 4:10~19:23 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:10~8:29 (4時間19分25秒) 巣に泊っていた	ヤマドリ(羽ほとんどなし, 半身)	摂食, 給餌, ♂が来る直前に鳴く。
2	♂	7:37 (5秒)		
3	♀	14:31~57 (25分25秒)		給餌, 摂食, 飛び去る時にヤマドリの内臓(腸)を運ぶ。
4	♀	15:57~19:23 (3時間26分05秒) 巣に泊る		摂食, 夕方翼と胸で雛を被う。

1984年5月11日 観察時間 4:18~19:25 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	6:07~10:04 (3時間56分50秒)	ヒノキの枝	給餌
2	♀	11:36~12:04 (28分03秒)	なし	
3	♀	13:53~14:11 (17分49秒)	なし	給餌
4	♀	16:09~19:25 (3時間16分28秒) 巣に泊る	ヤマドリ(首, 羽なし)	給餌・摂食(ヤマドリ, ノウサギ)

1984年5月12日 観察時間 4:32~21:32 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動	
1	♀	4:32~4:42 (10分10秒) 巣に泊っていた	広葉樹の枝(葉がまだ開いていない) ヤマドリ(羽, 頭なし) ヒノキの枝 なし マルバマンサクの枝(60~70cm) なし	巣の底を嘴でつつく。	
2	♀	10:21~10:55 (33分35秒)			
3	♂	11:02~11:05 (2分27秒)			
4	♀	11:38~12:04 (26分20秒)			給餌, 摂食
5	♀	13:12~13:29 (16分48秒)			
6	♀	13:42~14:31 (49分05秒)			摂食, 給餌他
7	♀	16:42~21:32 (4時間50分27秒) 巣に泊る			給餌, 摂食

1984年5月13日 観察時間 4:20~19:15 くもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動	
1	♀	4:20~ 巣に泊っていた	なし	4:50以降に飛び去る(観察不十分)	
2	♀	6:09~9:31 (3時間22分15秒)		摂食, 睡眠他	
3	♀	10:33~10:48 (14分10秒)		ヒノキの枝	摂食, 給餌
4	♀	12:47~15:13 (2時間25分04秒)		ヒノキの枝	摂食, 給餌, 巣の底をつつく(骨を引っぱり出す), 巣材置きかえ
5	♀	16:58~19:15 (2時間17分18秒) 巣に泊る		摂食, 給餌, ヒナを胸の下に入れる。	

(注) 観察不十分

1984年5月21日 観察時間 4:46~19:20 晴のちくもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動	
1	♀	4:46~ 巣に泊っていた	ヤマドリ(頭なし, 羽あり) イタヤカエデの枝	飛び去る時刻不明(観察不十分)	
2	♀	7:42~7:45 (2分42秒)			
3	♂	8:40~8:42 (1分31秒)			
4	♀	8:41~9:16 (34分58秒)			巣にいた♂をいかく, 給餌, 摂食
5	♀	9:24~9:49 (24分51秒)			羽づくろい

6	♀	16:14~19:20 (3時間06分04秒) 巣に泊まる	給餌他、ヒナを胸の下に入れる。
---	---	----------------------------------	-----------------

(注) 観察不十分

1984年5月22日 観察時間 4:13~19:26 晴たりくもったり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:13~4:48 (35分05秒) 巣に泊っていた		羽づくろい
2	♀	5:57~9:06 (3時間09分)		給餌, 摂食

(注) 観察不十分

1984年5月30日 観察時間 4:13~19:40 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:13~5:07 (54分02秒) 巣に泊っていた		給餌, 摂食, 羽づくろい
2	♀	7:50~8:21 (30分14秒)	ヤマハンノキ(?)の枝(60cm)	給餌
3	♂	8:03 (20秒)	ヤマドリ(頭, 羽なし)	
4	♀	14:59~19:40 (4時間41分13秒) 巣に泊る	なし	給餌, 摂食, 羽づくろい, 雛とつき合い。

1984年6月1日 観察時間 4:02~19:35 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:02~4:39 (37分30秒) 巣に泊っていた		睡眠

1984年6月2日 観察時間 4:10~19:35 晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	11:24~11:25 (48秒)	ヒノキの枝	ペリットをくわえて飛び去る。
2	♀	14:10 (30秒)	ヒメコマツの枝(60cm)	
3	♀	14:15~14:16 (1分01秒)	ヒノキの枝(40cm)	
4	♀	15:40~15:51 (11分34秒)	シマヘビ(1m<, 頭なし, 動く)	給餌
5	♀	16:06~16:12 (5分56秒)	ミズナラの枝	
6	♀	16:16~16:19 (3分32秒)	ミズナラの枝(60~80cm)	
7	♀	17:42~19:35 (1時間53分15秒) 巣に泊る	なし	雛を羽づくろい, 雛を胸の下に入れようとするがいやがられる。

1984年6月5日 観察時間 9:05~19:40 くもりのち晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	9:07~11:30前後	アオダイショウ(頭なし)	巣に近づき, 巣に入ったみに対して鳴く, 給餌, 摂食
2	♂	9:24~9:26 (2分07秒)	ヤマドリ	
3	♀	12:16~12:47 (約31分)	イタヤカエデの枝	
4	♀	13:55~19:40 (5時間44分30秒)	イタヤカエデの枝	羽づくろい, 巣材

(注) 観察不十分

1984年6月8日 観察時間 4:57~19:40 雨

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:57~9:21 (4時間24分) 巣に泊っていた		給餌・摂食(ヤマドリ・ヘビ)(雨で見えないこと多し)

2	♀	15:00~19:40 (4時間39分40秒) 巣に泊る	羽づくろい、巣の底つつく
---	---	---------------------------------	--------------

(注) 観察不十分

1984年6月11日 観察時間4:00~19:40 晴たりくもったり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:00~4:19 (19分30秒) 巣に泊っていた		睡眠
2	♂	6:37 (23秒)	カワガラス	
3	♀	7:08~7:12 (4分41秒)		
4	♀	9:14~9:16 (1分43秒)	ヤマハンノキの枝	
5	♀	9:18~9:20 (1分50秒)	枯枝	
6	♀	9:35~9:36 (1分33秒)	ヒノキの枝	
7	♀	9:41~9:42 (1分13秒)	ヤマハンノキの枝(50cm)	

(注) 観察不十分

1984年6月12日 観察時間4:16~19:40

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♂	9:06~9:21 (14分18秒)	アオダイショウ(頭なし)	給餌、摂食(ヘビの内臓)
2	♂	10:29 (30秒)		
3	♂	14:51 (3秒)	アオダイショウ(頭なし、動く)	

(注) 観察不十分

1984年6月15日 観察時間4:16~19:40 くもり時々晴

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♀	4:16~6:04 (1時間48分13秒) 巣に泊っていた		睡眠、羽づくろい
2	♀	10:18~10:41 (22分40秒)		
3	♂	11:02 (10秒)	アオダイショウ(頭なし)	

(注) 観察不十分

1984年6月18日 観察時間14:20~19:08 晴(6/17雨, 6/18朝雨)

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
1	♂	14:51~14:52 (1分17秒)	ジムグリ(頭なし、動く)	

1984年6月19日 観察時間4:00~5:51 くもり

No.	性別	滞在時間(計)	運搬物	主な行動
		なし		5:50ヒナ巣立ち

ある(日本イヌワシ研究会 1984)が、白山地域ではノウサギはあまり多くない。巣に運ばれた餌は、ヘビはほとんど全て頭部がなく、ヤマドリは全身の羽根を抜かれ、ノウサギも頭部や手足のないものがあつた。これら餌の状態からみると、親鳥は餌を捕獲後、一部を食べたり、どこかで処理をしてから巣に運んでいるようである。餌は1980年の調査期間中12日間運ばれており、多い日には3回運ばれている。また運ばれる間隔は最短が19分間(5月24日)、最長は77時間15分間(5月19日~22日)であった。餌は引き裂いて小片とした上で口移しに雛に与えることが多いが、雛は成長すると自分でも食べられるようになる。

巣材は1980年の例は第6表のとおりである。青葉をつけたヒノキが最も多く、ヤマハンノキ、ブナと続くが、大部分が青葉のついた枝であった。また期間中11日間運搬されており、多い日には13

回のことがある。よく運搬される日には、それが短時間に集中的に行なわれているのが特徴である。巣材の採取を2度観察したが、一度は巣のすぐ上方約30mのところ、他の一度は約200m離れたところであった。

3 その他の行動

巣への飛来時には、餌か巣材を運んでくることが多く、巣の中では雛に給餌したり、巣材を並べかえたりしている。また雛が餌を欲しがらない時は、親自身でもよく食べている。その他の行動としては、羽繕い、伸び、睡眠、巣の外に対する警戒などがある。なお雄が巣に来る回数は少なく、滞在時間もごく短いのが普通であり、飛来目的は餌の運搬が多い。

III 雛の行動

雛の成長に伴う行動の変化を調べるために、日齢の推定できている1983年と1984年の観察記録の中で、天候など記録条件のよい日の一日の行動を図示すると、第9図～第14図ようになる。初卵の孵化日が、1983年3月25日前後および1984年4月10日前後とわかっているため、これが順調に育つたと仮定して、日齢の若い順に並べてある。また巣立ち日は1983年6月8日、1984年6月19日であるので、巣立ち何日前であるかも記入した。次に第15図～第31図は、1980年の記録で、こちらは巣立ち日が5月30日とわかっているだけである。天候が悪く、観察の十分できていないものや、記録者が異なるなど統一がとれていないが、巣立ちに至るまでは連続して観察することができた。

1 基本姿勢

雛の巣の中での姿勢には、大別して立つ（跗蹠が巣材に対して垂直の状態）、座る（跗蹠は巣材に接しているが胸は接していない状態）、腹ばう（胸が完全に巣材に接している状態）、移動（歩いたり跳びはねたり活発な動き）の4つの状態に分けることができる。これらの姿勢が基本となり、各種の行動がみられた。なお立っている状態には、片方の足をにぎりしめるようにして、他の足1本で立っていることもあった。また腹ばう状態の中には眠っていることもある（図で濃く表わした部分）。

雛の成長に伴う基本姿勢の変化を、孵化日がほぼ明らかになっている1983年と1984年の記録でみることにする。孵化後28日目では大部分が腹ばいの状態か座っている状態であり、立つ回数は少なく、立っている時間も全て30秒以内の短いものであった。日中の観察できた時間での、それぞれの割合は、腹ばう76.78%、座る22.75%、立つ0.47%である。41日目には、腹ばう70.49%、座る21.28%、立つ8.23%、49日目には、腹ばう56.05%、座る13.94%、立つ30.01%、53日目には、腹ばう51.87%、座る10.08%、立つ38.05%、61日目には、腹ばう39.40%、座る5.41%、立つ55.19%と、雛が成長するにつれて、腹ばう状態と座る状態の割合が減少し、逆に立つ時間の割合が増加していくのが顕著である。そして65日目には、腹ばう45.36%、座る12.48%、立つ42.16%となり、それまでの基本姿勢の変化の傾向がみられなくなっている。

次に巣立ち前の基本姿勢のようすを1980年の記録でみると、4つの姿勢の中では、立つ状態の時間が最も長く、次いで腹ばう、座る、移動の順である。この時期に特に目立つのは、移動が急に活発になることである。これは巣の中を上段から下段へ、また巣の左端の木へと、羽ばたいたり、跳んだり

第10表 白山地域におけるイヌワシの育雛期の餌

種 類	個 数
哺乳類	
ノウサギ	14
鳥 類	
ヤマドリ	23
カワガラス	1
は虫類	
アオダイショウ	20
ジムグリ	4
シマヘビ	2
マムシ	1
ヤマカガシ	1
ヘビ (種不明)	8
種不明	6
計	80

しながらの大きな動きである。巣立ち8日前（5月22日）に連続してみられ、4日前（5月26日）から急に多く観察されるようになっていく。

2 羽ばたき

雛は毎日羽ばたきを行っている。しかし孵化後28日目では、わずか2回のみであり、翼の振り降り回数も3振りずつと少なく、弱々しいものであった。成長するに伴い、回数は増し、振り方も活発になっていく。1980年の巣立ち前の記録で見ると、1日の羽ばたき回数の最も多い日は55回であり、振り降り回数も最高49振り連続して行なうのがみられている。そして第32図で見られるように、巣立ちが近づくに従い、活発になっていることがわかる。羽ばたきが活発になると、両足を巣に踏み締めて行なったり、跳びはねながら行なうのがみられた。そして時にはバランスを崩して、谷へ落ちそうになることもあった。また巣立ち近くなると、巣の左端の木の上で羽ばたきすることもよく行なっている。

3 摂食・ついで

摂食行動はほぼ毎日みられた。雛は自分で餌を引き裂いて食べることもあるが、多くは親鳥が引き裂いた肉の小片を口移しに受け取っていた（写真7）。この食べ方は巣立ちの日まで続いている。餌を多く食べると、嗉嚢がふくれ上がり、黒褐色の胸の中央に白色の羽毛が丸味をおびてとび出しているのがみられた。なお肉片だけでなく、巣の上に動いている虫や巣材の青葉、巣の周辺の草、落ちていた羽毛などをつついて飲み込むこともあった。また巣材をくわえたり、巣の周辺のものをつつく行動は、しばしばみられた。次に不消化物をペリット（写真18）としてはき出す動作が3回みられた（1980年）。また脱糞は日に3回～13回、平均すると9回みられた（1980年）。脱糞の動作は、巣の前端で後向きになり、尾を振り上げて頭をかかめ、谷めがけて勢いよく糞をとばすことがほとんどであったが（写真9）、ごく少数ながら巣内へ落とすこともあった。

4 羽繕い

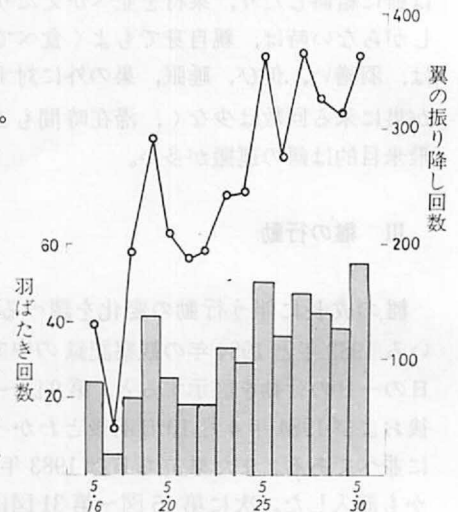
腹ばいになって休息しているか、時々あたりを見回している時間を除くと、雛の日中の行動の中では羽繕いの時間の占める割合が最も多く、毎日2～3時間になる。羽繕いは1日中みられ、連続して約1時間行なうこともある。嘴で羽根を1枚1枚くしけずるようにしたり、綿羽をかんだり、油腺の油をこすりつけるなどの動作がみられた。また足のつめで頭部やあごをかく動作を、多い日には10数回行ない、全身を振るわせて羽根を整えることも日に数回行なっている。

5 伸び

雛は、1日中しばしば足や翼、また全身の伸びを行なっている。伸びには左右どちらかの足だけの場合、片側の足と翼の場合、翼を全開して行なう場合、翼を半開きにして行なう場合などがある。これら全てを含めると、日中多い日には60回前後、平均約37回伸びをしていることになる（1980年）。

6 攻撃

雛は親鳥と嘴でつき合ったり、かみ合ったりすることがある。特に親が餌を運んできた場合に、これを奪い取り、翼で被い隠したり、近づく親鳥を盛んに攻撃して、巣から追い出してしまうことがあった。また餌や巣材に対して、足で踏みつけたり、とびかかる動作がみられた。



第32図 羽ばたき回数の変化 (1980年)

7 その他の行動

雛はキョッ、キョッ、またはキャッ、キャッ、キュア、キュアなどと聞こえる声を出して鳴く。連続して鳴くことも多く、特に親鳥が巣へ飛来する直前や直後には、激しく鳴くことが多い。また餌がなく、空腹していると考えられる時に上空を見て鳴いていることがある。時には、巣の近くを飛ぶトビに向かって鳴くことがあった。また巣の周辺に近づく鳥や虫、谷から聞こえる落石などの音に興味を示し、目で追ったり、谷をのぞき込んだりしていた。また、巣立ち近くになっても親鳥の胸の下へもぐり込もうとすることがよくあった。

IV 雛の巣立ち

巣あるいは巣の近くから谷の中へ最初に飛んで出たのを巣立ちとすると、1980年には5月30日18時26分、1983年には6月8日5時5分、1984年には6月19日5時50分に巣立っている。この中で1980年の巣立ち日の全記録を第11表に示す(写真13~写真17)。また巣立ちの翌日も近くに発見でき、これを観察したので主な行動を第12表に示す。

巣立ち日の雛および親鳥の行動をそれまでの日と比較した場合、特に大きなちがいはみられなかった。ただ通常と異なる行動として、雛は巣外の岩へとび移り、また巣の中央へもどることがあった。巣を離れるに際しては、雛は行動を起こすことになかなか決心がつかず、また新しい場所への移動は、あたりを見回しながらゆっくり行っていた。巣立ちは、巣の中心から岩棚伝いに上方へ移動することから始まり、最後は木の上から谷へ飛び去っている。この間、親鳥の状況は不明であるが、雛が木から飛び去る直前に巣へ帰っているの、これが雛の行動に対しての何らかの刺激になっている可能性がある。巣立ちの翌日、幼鳥は斜面をよじ登り、低木林の中の木に止まってからは、あまり大きな動きはみられなかった(写真3)。また親鳥は巣の近くの木に昼頃まで止まっていた。

第11表 巣立ち日のイヌワシ巣内行動記録(1980年5月30日)

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
3:54			ブラインドに着く
4:12	腹ばいの状態	立っている	ヒヨドリ鳴き出す 天気一晴
15			
17.25	右翼と右足をのぼす(右のび)		
35.15	巣材つつく キョロ、キョロ見る(キョロ)	時々キョロキョロ見る 左のび	
38.02			
39.36	右のび		
41.55	右のび		
42.10	両翼を半開きにしてのびをして(半のび)、 そのまま座る		
30	立ち上がる、半のび		
40	翼広げて歩く		
43.07	脱糞		
44	両翼を全開してのびをする(全のび)		
44.20	翼を3回羽ばたく(羽ばたき3)		
45.12	羽ばたき7 キョロ		
46.20	羽ばたき6		
48.26	羽ばたき7、一段下の棚へ跳ぶ(下段へ)		
49.30	巣の中心(上段)へ、翼を広げて歩いても どる		
48	羽ばたいて下段へ跳ぶ		

時刻 (時:分:秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
4:51.01	巣材の枯枝つつく		
	足で枝を押さえつけ、かみつく		
54.15	羽ばたき6		
55.12	羽ばたき3		
56.05	羽ばたき7		
26	脱糞		
57.31	上段へ跳んでかえる		
58.12	羽づくろいを始める		
5:02.40	羽づくろい続く、右足をにぎりしめる		
03.10	足で右あごをかか(右あごかき)		
05.17	羽づくろい続く	時々目とじる	
30	何かを注視している		
06.16	右足をにぎりしめる		
37	羽づくろい再開		
07.04		足で左の顔をかく	この3~4日で巣材が 下段へかなり移動して いる
10		目とじる	
12.25	羽づくろい続く	キョロ	
22.55	" "		
24.11	" "		
25.50	" "		
26.53	右頭かき		
27.27		少し羽づくろいをする	
29.12	左頭かき		
	羽づくろい続く		
31.22	左のび		
42	右のび		
33.20	羽づくろい終わる		
34.54	脱糞		
36.02	巣内キョロ		
	歩く、親をつつく		
38.40	半のび		
39.39	半のび		
40.19	全のび		
42	キョロのみ		
50	"	よく目とじる	
6:00.00	"	"	ハエ多数飛びかう
08.38	下方(谷)のぞく	下方のぞく	
11.00	右のび		
13.07	口を大きくあける		
16.30	左のび		
19.15	羽づくろい(少しだけ)		
25.48	半のび		
28.28	全のび、下段へ跳ぶ		
50	翼広げる	雛を見ている	
	巣材つつく		
30.15	羽ばたき1		
32.27	右足にぎりしめる		
	羽ばたき2		
34.00	巣材かむ		
20	上段へ跳んで帰る		
35.08	羽ばたき17		
33	体をブルブル震わす		

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
6:36.15	羽ばたいて跳ぶ, 2回		
37.25	下段へ跳ぶ		
57	上段へ跳ぶ		
40.37	全のび		
	キョロ		
57.30		左のび	
7:02.40		盛んに巣材をかんでいる	巣材の下からへびを引き出そうとしている
		へびを食べ始める	
		雛にへび与える	
04.37	へびを食べ始める, よく食べる		
07	ヤマドリを受け取り, 食う	ヤマドリの足を与える	
		自分でも食べる	
10	食べる	肉小片を雛に与え, 骨と	
11.33		趾を丸飲みにする	
12.16	半のび	盛んに食べる	
18	親からよく受け取り, 食べている	雛にも与える	
20.15	巣材(ヒノキ)をくわえる	別の足も丸飲みする	
27	親鳥の翼をつつく	摂食続く	天気一小雨
	餌を自分で食べる	"	
29.05		雨の中へ飛び去る	
		すぐ, 近くの木にとまる	
32	キョロのみ		
35.21	羽ばたき5		
45	" 6		
36.45	半のび	木にいる	
38.29	下段へ移動し, 端の木にとびのる		
46.05	上段へもどり, 羽づくろいを始める		
48.15	羽づくろい続ける		
49.12	右アゴかき, 羽づくろい終わる		
20	キョロのみ	飛び去る	雛の目の動きで親鳥が飛んだことがわかる
8:05.20	座る		
08.15	腹ばう, 下方をキョロ		
15	眠むそう, 時々目とじる		天気一くもり
17.25	眠る		
22.05	"		
	眠むそう, キョロのみ		
34.55	右のび		
35.20	あくび		
54	時々目とじる		
9:00	"		観察一時中断
33	"		
35.27	左のび		
40	座る		
36.32	左のび		
40	腹ばう		
45.10	右のび		
46.17	座る		
	キョロ, 首をのばして下方のぞく		

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
9:47.35	腹ばう		
	キョロのみ		
53.42	半のび, すぐ腹ばう		
10:00.21	時々目とじる		
03.45	腹ばいのまま左のび		天気-小雨
13.54	顔を翼にこすりつける		天気-くもり
15.42	あくびを2回続ける		
20.48	時々, 目とじる		天気-雨
22.29	左のび		
22.35	腹ばいのまま巣材をついばみ続ける		
24.09	"		
25.00	左のび		
22	座る		
53	立ち上がる		
	羽づくろい		
26.25	半のび		
42	羽ばたき4		
55	" 2		
27.18	脱糞		
25	下段へ跳び, すぐ上段へもどる		
52	羽ばたき7, 下段へ移動		
	下方(谷)をキョロ		
28.51	羽ばたき7		
29.29	上段へ跳んでもどる		
30.58	力強く羽ばたく39		
32.00	羽づくろい始める		天気-小雨
36	" 続く		
42	" "		
47.25	右ほほかき		
51.30	左アゴかき		
52.02	羽づくろい終わる		
	左足にぎりしめて, 右足1本で立っている		
58.21	キョロのみ		
11:03.15	半のび, すぐ右のび		
45	全のび		
04.17	全のび		
21	あくび		
48	羽ばたき4		
05.02	" 1 (跳ぶ)		
06.05	" 11		
25	" 6 (跳ぶ)		
	下方キョロ		
48	脱糞(巣の中央へとぶ)		
07.12	下段へ跳ぶ		通常は谷めがけてとばす
52	木へとびのる		
	木→上段→下段→上段→木→上段と, とびはねる		
13.40	羽づくろい(少)上方をキョロ		
16.20	よく鳴く		
	ヤマハンノキを足でおさえつける	ヤマハンノキを持って帰る	
20	キョロのみ	残りものの餌を食べ続ける	

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
11:21.00	親をつつく 親の頭へ足をかけにかかる(不成功)	餌を与えるが、雛は受け取らず	天気-小雨
23	ヤマハンノキを足でおさえて、くわえる		
27.00	ヤマハンノキの上に腹ばう		
35			
28.00	腹ばいのまま	飛び去る、すぐ近くの木にとまる	
34	"		
37.00	" キョロのみ	カケス2羽に攻撃されている	天気-くもり
45	" "		天気-小雨
12:00.00	キョロのみ		
03.15	チョウを目で追う	木にいる	
	座わる		
06.52	右のび、羽づくろい		
07.15	立ち上がる		
09.40	左のび		
52	腹ばう		
13.42	口を大きく2回あける		
18.00	キョロのみ		
19.01	立ち上がる、すぐ腹ばう		
21		飛び去る、巣の前を飛んでいく	天気-雨
25		声きこえる(クア、クア、クア、クア…と尻上りに鳴く)	
29.30	座る		
30.50	腹ばう		
34.54	右のび		
38.37	あくび		
40.47	座るが、すぐ腹ばう		天気-くもり
45.50	右のび		
48.51	座る		
49.19	立ち上がる		
27	半のび		
53	脱糞		
50.10	全のび		
25	羽ばたき2		
50	翼広げる(3回続けて)		
	全のび		
51.22	半のび、キョロ		
45	巣に向って右上の岩へ2mほどとぶ		
	翼広げる		
	生えている木の葉を引き裂く		
57.10	上段へ翼広げて跳んでもどる		
59.40	羽ばたき1(跳ぶ)		
13:00.06	" 10		
	" 1		
01.30	" 9		
02.32	" 5, 跳んで下段の端の木へのぼる		
	キョロ		
06.29	歩いて上段へもどる		
07.26	左アゴかき		

時刻 (時:分.秒)	雑の行動	親鳥の行動	備考
13:07.50	左アゴかき、すぐ羽づくろい始める		天気一霧
25.00	羽づくろい続く 尾のつけねを嘴でつつき、それを翼や尾に こすりつける動作をくりかえす		油腺の油をつけていると 思われる
31.22	体をブルブル震わす 羽づくろいで出てきた綿羽を食っている		
33.02	右頭かき、羽づくろい終わる		
	下方キョロ		
52	左頭かき		
34.54	翼広げる		
35.21	羽ばたき6		
36.20	" 13		
37.30	" 12		
	下方キョロ		
38	翼広げて跳ぶ		
29	翼広げる、2回		
	下方キョロ		
39.09	下段へ歩く 巣材を足でつかむ		
40.08	翼広げて、足で巣材つかむ(3回続ける)		
42.04	上段へ跳んでもどる		
20	羽ばたき13		
43.15	羽づくろい		
14:00	" 続く		天気一くもり、薄日さす
07.20	" 終わる		
	キョロのみ		
12.53	右頭かき 羽づくろい(少)		
16.50	キョロのみ、カミキリムシを目で追う 時々羽づくろい		
20.45	左のび 口あけている		
25	羽づくろい始める		
35.00	" 続ける		
40.37	右のび 羽づくろい続く		
42.23	左のび		
47	羽づくろい続く		
49.45	右のび		
52.32	羽づくろい続く		
58.21	右アゴかき、キョロ		
51	羽づくろい続く		
59.51	左のび、羽づくろい終わる		
15:02.30	目とじる、キョロ		
04.18	あくび よく目をとじる、時々羽づくろい		
09.20	キョロのみ		
12.20	ハチを目で追う		
14.35	半のび		
15.37	"		
51	脱糞		
17.15	全のび		

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
15:18.21	羽ばたき 17		
19.01	" 2		
30	右上の岩の方を、首をふりながらキョロ、キョロ見る	岩へ跳ぼうとするが、決心がつかないようす	
21.25	跳びながら、下段の端の木へ行く すぐ上段へもどる		
23.31	右上の岩へ跳ぶ		天気一くもり
26.10	生えている草と木の葉をつつく さらに右上の岩へとぶ 葉をつつく		食べているかどうか不明
32.40	まだつついている		
37.16	盛んに何かをついばんでいる。手当たりしだいにかんでいるようす		
39.41	羽づくろい		
45.26	脱糞		
48.25	翼広げる		
49.05	" , バランスくずす		
50.54	まわりをキョロ、キョロ 羽づくろい		前方へ進もうとする動きあり
56.00	時々、巣(上段)の方を見ている キョロのみ、体は右方向を向き、首のみ巣の方をふりかえる		
59.15	羽づくろい(少)		
16:07.22	"		天気一小雨
12.00	" 続く		
14.15	" 終わる		
20.15	キョロ 半のび		
21.16	体をブルブル震わす		
30	羽ばたき 1		
22.00	" 2		
15	" 2		
	自分の羽毛の飛んでいくのを追う		
23.15	羽ばたき 12		
42	" 7 (足はしっかりと岩をつかんでいる)		
25.07	自分の羽毛をくわえて口に入れる		
27.05	足で岩の上に出ている葉をふみつける動作		谷から聞こえる音を気にしているようす
30.27	羽ばたき 2		天気一小雨
32.10	" 3		
25	" 1		
	" 13		
35.15	" 2		
36.12	" 16		
55	" 7		
37.12	" 6 (片足が岩から離れてバランスくずす)		
52	羽ばたき 5 (岩にがっしりツメを立てている)		
40.40	羽ばたき 4		
43.21	" 2		天気一雨
44.50	翼広げる		

時刻 (時:分:秒)	雑の行動	親鳥の行動	備考
16:47.10	上方, 下方をキョロ さらに右へ跳んで移動		
49.05	飛びながら上方へ進む ブナの木の下へ根元へくる, ブナの幹に足をかける		
55.40	地上の何かをふみつける		
57.04	盛んにふみつける		
17:00.04	さらに右上方へ進む		
02.31	羽ばたき, ふみつける動作 ふみつける, 下方(谷)をのぞく		
03.19	脱糞		
04	まわり(地上)をキョロ, キョロしてふみつける		
05.15	盛んにふみつけている		
07.	羽ばたき1		
59	跳んで, 岩の上へ行き, 下の谷をのぞく		
08.40	羽ばたき3, 翼を広げたまましばらく静止		
09.25	谷をのぞいている。翼を広げて歩く		
39	歩く		
10.50	岩をふみつける 翼を広げて, 跳んでブナの下へくる, 谷をのぞく		
12.32	大きな枯木をくわえる, それをふみつける 枯木をくいちぎる		長さ 60~70 cm, 太さ 10 cm くらい
14.40	枯木をくわえて, もち上げる かむ, ふみつける		天気一小雨
18.50	上方をキョロ		
22.15	右足をにぎりしめる キョロのみ		
25.00	"		
27.30	上方をみつめる		
34.02	下方(谷), 岩の上をキョロ		
35	右アゴかき		
44	あまり動かさず, 首のみ動かしてキョロ " "		
52.30	右のび		
50	左足をにぎりしめる		
53.45	左ほほかき		
54.24	左のどかき		
55.30	全のび		
46	翼を広げる2回		
56.05	羽ばたき4		
15	" 2 キョロ, キョロ		
57.20	翼を広げて跳んで, 右上へ移動		
58.00	キョロ, キョロ 跳んで, 足で岩をがっしりとつかむ		
58	脱糞		
59.30	草むしりとり, 食べる動作		飲みこんだかどうか不明
18:00	翼を広げる, 下をのぞく		
29	羽ばたき16		

時刻 (時:分.秒)	雛の行動	親鳥の行動	備考
18:02.40	翼広げて、跳んで移動		
03.11	ブナの下へもどってくる		
04.00	再び跳んで右上方へ移動		移動する直前はいつも キョロ、キョロ首をふる
05.20	歩き回り、岩の上の木片をくわえたり、葉 を引き裂いたりする		
06.40	少し右上へ移動		
08.10	谷をキョロ、キョロ		
10.20	キョロのみ		
12.45	跳んで1mほど下方へもどる		
14.10	3、4歩右へ歩く、木片くわえる		
55	翼広げて歩いて右上方へ移動		天気一雨
17.43	脱糞		
18.20	翼広げてブナのすぐ下へもどってくる ブナへとびうつる(地上より1mくらいの 枝にのる)、翼広げる		
20.22	地上へとび下りる、キョロ、キョロする 跳ぶ		
23.15	再びブナの枝へとび上がる キョロ、キョロ		
24.00	羽ばたき7(バランスをとっている)		
12	地上へとんで下りる		
44	再びブナの枝へとび上がる 羽ばたき4(バランスをとっている)		
25.20	地上へとび下りる		
43	ブナへとび上がる		
	鳴く	巣へ帰っている(来たば かりのようす)	望遠鏡を巣の中心へ向け る
	付近にいない	雛の方を見る	望遠鏡を雛の方へ向ける 雛が見えなくなって2 ~3分してから親鳥は飛 ぶ
29.30		飛び去る、すぐ、いつも の木にとまる	親鳥に特に変わった行動 はみられず 天気一雨、かなりうす暗 くなっている
55	ブラインドのすぐ下方、10~15mのところ のブッシュの陰に、それらしきもの動く	木にいる	
19:00			観察中止

第12表 巣立ち翌日のイヌワシ行動記録(1980年5月31日)

時刻 (時:分.秒)	幼鳥の行動	親鳥の行動	備考
4:00			天気一雨
21		昨夕の木にいる	
6:00			カケスが親鳥を攻撃
7:35.52		木にいる ほとんど動かない	天気一雨~霧 霧のため一時見えず
8:24		木にいる	天気一雨

時刻 (時:分.秒)	幼鳥の行動	親鳥の行動	備考
9:05 27.50		のびをする 脱糞する(本日2回目) 体をブルブル震わす、羽 づくろい	
35	羽ばたく音がして、ブラインドのすぐ近く まで登ってきていることがわかる		
40.45		飛びたつ、巣の前を通り、 昨日の雛がいたブナの木 付近におりる	
43		見あたらず	天気—小雨・霧
10:10	ブラインドから6~7mの位置のトチノ キの下に見つかる、昨夜からの雨にかなり 濡れている、キョロキョロする		この時初めてブラインド より顔を出す
12:21		巣の前を飛ぶ	天気—くもり ブラインドより顔を出し て幼鳥のいることを確認 した直後
48	音がするが居場所不明		
55	同じトチノキの下にいる、翼が少しかわい てくる		
14:15	時々羽づくろい、のび		天気—くもり
35	斜めになった木の上にとまっている		天気—雨
41.30	羽ばたき続ける音がする		天気—小雨
	時々、羽ばたく音		
15:15	木にいる		
41	よく羽ばたいている		天気—雨
	地上におりている		下山準備
19:30			暗やみの中に、幼鳥がい ることを確認してブライ ンドを去る

文 献

- BEECHAM J. J. and M. N. KOCHERT (1975) Breeding biology of the Golden Eagle in Southwestern Idaho. *Wilson Bulletin* 87: 506—513
- BROWN L. H. (1969) Status and breeding success of Golden Eagles in north-west Sutherland in 1967. *British Birds* 62: 345—363
- BROWN L. H. and A. WATSON (1964) The Golden Eagle in relation to its food supply. *Ibis* 106: 78—100
- DIXON J. B. (1937) The Golden Eagle in San Diego country, California. *Condor* 39: 49—56
- 市川昌徳(1947) イヌワシを剥製して、野鳥、第12巻、第4号、6—7
- (1959) 鷲、野鳥、第24巻、第3号、59
- (1965) 県鳥狗鷲談義、観光と芸能、第22号、13
- 経済企画庁総合開発局(1974) 傾斜区分図、土地分類図(石川県)
- 熊野正雄・木村久吉(1970) 白山の鳥類、白山の自然、240、石川県
- MCGAHAN J. (1968) Ecology of the Golden Eagle. *Auk* 85: 1—12
- 日本イヌワシ研究会(1984) 日本におけるイヌワシの食性、*Aquila chrysaetos* 2: 1—6
- 里見信生(1977) 石川県の自然環境第2分冊植生、石川県
- 重田芳夫(1974) 東中国山地のイヌワシ、東中国山地自然環境調査報告、106—140、
- 横山政和(1866) 釜淵水村・河原山村、小松近郷巡見道之記